



6月定例会

5月臨時会の概要	2
6月定例会の概要	3
一般質問	5
委員会審査報告	9
議会報告会	12
7月臨時会の概要	14
議会運営委員会研修・広報広聴委員会研修	15
議会活動・編集後記	16

5月臨時会のあらまし

5月20日に臨時会が開催されました。審議された内容についてお知らせします。

10時に開会された臨時会は、初めに上程された議案6件の要旨について説明を受けた後、委員会には付託せず、質疑が行われました。質疑は原則通告制を取っておりませんが、申し合わせ事項により臨時会においては説明に対して急遽の質疑も受けることとしておりますので、たくさん議員から質疑が出されました。最後は討論、採決まで行いました。採決の結果、提案された議案6件は全て可決及び承認されました。議案については次のとおりです。



議案番号	件名	議決結果
議案第44号	にかほ市税条例等の一部を改正する条例制定についての専決処分の報告及びその承認について（専決第2号）	承認
議案第45号	にかほ市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定についての専決処分の報告及びその承認について（専決第3号）	承認
議案第46号	平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第8号）の専決処分の報告及びその承認について（専決第4号）	承認
議案第47号	平成26年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第4号）の専決処分の報告及びその承認について（専決第5号）	承認
議案第48号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告及びその承認について（専決第6号）	承認
議案第49号	にかほ市観光拠点センター（仮称）本体建築工事請負契約の締結について	原案可決

質疑

議案第44号 にかほ市税条例等の一部を改正する条例制定について

【問】マイナンバー制度について、色々な事業所でもどう対応したらいいのかと言われていますが、相談窓口や対応についてのようになっていますか。

【答】事業所関係のマイナンバー制度の周知については、税務署のほうで対応する予定です。市の税務課については、早めに周知の計画を立て広報などで周知してまいりたいと考えています。

議案第46号 平成26年度にかほ市一般会計補正予算（第8号）

【問】にかほ市定住促進奨励金300万円の増について、何世帯分で、どのような形で定住されるのか内容を伺います。

【答】現在のところ問い合わせも含めて2件ほど説明しています。

す。そういったことで増額補正しました。

【問】補正予算書第2表「繰越明許費補正」分の商工費について、補正後5、600万円ほどとなつていますが、その2社の会社名とこれに関する資料がありましたら、提出願います。

【答】これは、工業振興条例奨励措置助成金の増額ですが、秋田オイルシール、スマイルネットワークの2社であります。

【問】観光拠点センター整備工事実施設計委託料の資料を見ると、多目的室があるが、何に使うのか伺います。

【答】多目的室はミーティング、体験教室、ミニイベント等の活用で使われます。



6月定例会のあらまし

6月11日から6月24日までの14日間の日程で6月定例会が開催されました。
審議された主な内容をお知らせします。

初日は、横山市長の市政報告及び教育長の教育行政報告と、今回上程されている議案の要旨の説明がありました。その後、議会運営委員会から「地方創生に関する調査特別委員会の設置に関する決議」（議提第9号）が提出され、全員の賛成により特別委員会が設置されました。（11ページに掲載）

15日と16日には一般質問が行われ、計7人の議員が登壇し、当局と活発に論戦しました（詳細は5ページから掲載）。

18日は、議案3件について各常任委員会と一般会計予算特別委員会に付託して審査を行う旨の決定をし、18日から23日の間は、委員会で審査を行いました。また、議案第50号及び第51号については、付託をせずに討論、採決を行いました。

議案の内容

議案第52号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第2号）

歳入	風力発電周辺管理協力金	10,000千円	増
	スポーツ施設整備事業	7,600千円	増
	経営体育成支援事業支援事業補助金	2,099千円	増
	多面的機能支払交付金	3,263千円	増
歳出	集会施設整備補助金	17,190千円	増
	経営体育成支援事業補助		

議案第53号 平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第1号）

歳入	臨床研修費等補助金	560千円	増
歳出	総務費（研修医受入れに係る報償費、使用料）	1,994千円	増
議案第54号 平成27年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）			
歳入	一般会計繰入金	13,200千円	
	← 組み替え		
公営企業会計適用債		13,200千円	

金及び多面的機能支払交付金	7,710千円	増
工業振興条例補助金	3,278千円	増
公共下水道事業特別会計繰入金	13,200千円	減
仁賀保グリーンフィール	8,000千円	増
ド照明塔改修工事		

歳出 総務費

13,213千円	← 組み替え
13,213千円	



お知らせ

会派構成が変更になりましたのでお知らせいたします。

6月30日 解散

会派名 市民クラブ 3名

代表	鈴木敏男
副代表	奥山収三
幹事	伊東温子

7月1日 結成

会派名 市民クラブ 2名

代表	鈴木敏男
幹事	伊東温子

質 疑

議案第50号 にかほ市で名誉市民を授与することについて

【問】市民章とはどのようなものですか。また、どのような待遇を考えていますか。選考委員はどのようにして選定されたのか伺います。

【答】市民章は国でいう勲章をイメージしていただければいいと思います。作成は専門の業者に発注したいと考えています。待遇は終身功労者として待遇し、市の式典等、市の記念行事に案内します。選考委員は執行機関、地方自治関係、商工関係、農林水産関係、教育民生関係ら各2名ずつの計10名を選任しました。

議案第51号 にかほ市で顕彰を授与することについて

【問】今回の顕彰に至るまでの経緯をお尋ねします。

【答】平成25年にご遺族より2,000点を超える多数の作品を寄贈していただき、にかほ市の大きな財産となったことからです。

議案第52号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第2号)について

【問】風力発電周辺設備管理協力金について、

①大幅な補正(増)となつている理由についてお伺いします。
②協力金の基準はどのようなものなのか伺います。

③今後予定されている風力発電、太陽光発電でも協力金を伴うのか伺います。
④周辺設備管理にかかる年間経費とその使途を伺います。

【答】①収益が安定してきたことにより、当初の金額に戻したいとの申し出があったものです。

②金額の基準は特にありません。
③市道の除雪等が必要であったもので今後の施設すべてに管理協力金が発生するというものではないです。

④主に市道の除雪費になります。

【問】コミュニティ助成事業助成金について、どのようなものが該当しますか。

【答】自治会等で集会施設の建設、大規模修繕等を行う場合に経費の5分の3が助成されるという規定です。行政懇談会の他、5月1日発行の市政特別号に掲載して周知を図っています。

陳 情

※審議未了とは…議会に提出された案件が、会期中に議決されなかったこと。

陳情番号	陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
陳情第10号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る意見書採択に関する陳情書	秋田県教職員組合 執行委員長 山縣 稔 他1件	教育民生	採 択
陳情第7号	農協改革をはじめとした「農業改革」に関する陳情	農民運動秋田県連合会 委員長 鈴木 万喜夫	産業建設	審議未了

6 月 定 例 会 議 案 一 覧

議案番号	件 名	議決結果
報告第3号	繰越明許費の報告について	
議案第50号	にかほ市で名誉市民を授与することについて	原案可決
議案第51号	にかほ市で顕彰を授与することについて	原案可決
議案第52号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第53号	平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第1号)について	原案可決
議案第54号	平成27年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議提第10号	少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める意見書	原案可決

一般質問

6月定例会の一般質問は6月15日と6月16日に行われ、7人の議員が市政について質問をしました。

- | | |
|--|--|
| <p>佐々木雄太議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 観光拠点センター（仮称）について 2. 鳥海山・飛島ジオパーク構想について 3. 閉校となった小出小学校の利活用について | <p>伊藤 知議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 健全な財政運営に関する条例の制定について 2. 各種証明書の宅配サービスについて 3. 小中一貫教育について 4. 監視カメラの設置について |
| <p>宮崎 信一議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 雇用支援対策助成事業について 2. 観光施設及び政策について 3. 新生児に助成金を 4. 奨学金について | <p>佐々木春男議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 憲法破壊の「国際平和支援法」は廃案に 2. 教科書採択は民主的に 3. 就学援助制度の充実を |
| <p>市川 雄次議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 市の成人に対する健康推進・健康増進事業について 2. 天然記念物「象潟」をどのように守り続けていくのか | <p>奥山 収三議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 九十九島の景観整備について 2. にかほ市特別職報酬等審議会委員について |
| <p>鈴木 敏男議員（一問一答）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「空き家等対策措置法」の施行と当市の空き家対策について | |



観光拠点センターを建てることだけが目的ではないと思うが 佐々木雄太 議員
目的地となる道の駅の整備に向けて頑張る

横山市長 答弁

質問 観光拠点センターに、情報発信機能の一つとしてWiFi整備の考えはないか伺います。

市長 観光拠点センターの完了に合わせて整備をしたいと考えています。

質問 ねむの丘も重点道の駅として防災機能の整備が重要と考えますが、市の考えを伺います。

市長 他の地域で災害が発生したときは、後方支援の場所という位置付けは当然考えていきたいと思います。

質問 観光拠点センター内に観光課と観光協会を移動させるなら、連携体制をとっていくことが必要と思いますが、どのように考えていますか。

市長 観光協会には、観光課の職員も配置し、協会をサポートしながら運営を支援してまいります。

質問 広域観光プロジェクトの

年間利用客数を70万人と見込んでいますが、具体的な計画と根拠はありますか。

商工観光部長 実績54万人に30%を上乗せして目標数値を設定したものです。

ジオパーク構想について

質問 進捗状況と課題について伺います。

市長 専属研究員を加え、5名体制で作業を進めています。また、県内の協議会に準会員として加盟しています。住民から関心を持ってもらうことが大きな課題です。

小出小学校の利活用について

質問 災害、あるいは防災の備えとして利活用できませんか。

市長 学校を残すか解体するかを、総合的に部内で検討しながら、その結論は今年度中には出したいと考えています。



状況に応じた雇用の支援対策助成 はできないか

宮崎 信一 議員

流動的に対応できるか含め検討する

横山市長 答弁

質問 市内事業所数と従業員数について。また、市内事業所数のうち、社会保険加入事業所数についてお伺いします。

商工観光部長 平成24年2月1日実施の調査では、1、258事業所、全社員数は1万807人。社会保険加入事業所数は314事業所です。

質問 社会保険加入事業所でないければ緊急雇用促進助成金を受けられないのはいかがなものか。状況に応じた助成ができませんか。

市長 流動的に対応できるかどうかも含めて検討させていただきたいと思います。

観光施設及び政策について

質問 観光課と観光協会が観光拠点センター内部に事務所を構えるとのことですが、イベントにおける職員の配置など、どのようにかかわってくるのですか。

宮崎 信一 議員

横山市長 答弁

市長 これまでもイベントなどの準備段階から本番でも職員が出てサポートしていますので、体制についてはこれからも変わりありません。

新生児に助成金を

質問 給付に関しての金額等も含めて考えを伺います。

市長 第2子の祝い金について、これから検討していきますが、中学校卒業まで医療費無料化しており、保育料の負担分も63%を市が補填しています。これらを含めて子育て環境の充実を図っていききたいと思えます。

奨学金について

質問 奨学金について償還免除する考えはありますか。

市長 奨学金の減免制度については、県がどのような形で制度設計するのかを踏まえながら検討していきたいと思えます。



検診率等のインセンティブ(刺激)策を導入 した事業の可能性は

市川 雄次 議員

担当部局の中で実施を検討する

伊東市民福祉部長 答弁

質問 成人保健分野での健康推進事業及び健康増進事業並びに各種検診の検診率等について、これまでの推移から期待値と実際の数値に対してどのような評価を持たれていますか。

市民福祉部長 各種事業への参加人数等は低い状況にあります。今後、施策毎に目標値を設定するなどして、その結果について評価を行う取り組みなど、今後の健康づくり計画に反映したいと考えています。

天然記念物「象潟」をどの ように守り続けていくか

質問 現在のこの「象潟」は、水田営農が健全であったからこそ維持されてきた景観と言えます。今後、耕作放棄地が増加するなどすれば、この景観は失われてしまいます。市長の考えを伺います。



▲駒留島からの風景

市長 基盤整備をし、担い手等に農地を集約する以外に方法はないと考えています。ただ、米価の下落、TPP、生産調整助成の減額などが考えられる中で、天然記念物「象潟」という特殊性があり、行政が覚悟を決めて、農家の受益者負担分を負担していかない限り、基盤整備は実現できないし、今の状況を改善できないと考えています。



空き家対策を取ることを強く求める

鈴木 敏男 議員

協議会をつくり、市として取り組んでいく

横山市長 答弁

質問 当市の空き家対策はどのように変わるのかお伺いします。

市民福祉部長 固定資産税の課税情報の利用ができるようになり、より明確に所有者等の特定が可能となります。所有者等に連絡をとり、空き家の状況と今回の法律の内容を伝え、助言・指導を基本原則に、勧告に至る前に解決を模索してまいります。

質問 市民にどういう形で伝えるのかお伺いします。

市民福祉部長 県との担当者会議や県内各自治体との意見交換会等も開催される予定であります。その内容も踏まえ、広報等で周知したいと考えております。

避難津波タワーの建設について

質問 建設にあたっての当市の

考えをお伺いします。

市長 県が想定の見直し作業を行うということで、これに基づいて整備計画を立ててまいりたいと思います。

自治会等の抱えている課題への対応について

質問 自治会では色んな問題を抱えていると思いますが、この課題をどのように受け止めておりますか。

市長 これからも会長さん方と意見交換をして、行政で支援できることは支援してまいりたいと思います。

質問 自治会等に対する支援策を伺います。

市長 社会情勢が大きく変わっていく中で、さらに支援策が必要だとすれば、話し合いをしながら検討してまいりたいと思います。



市の財政に市民が参画できる条例制定を

伊藤 知 議員

条例を制定している自治体を調査してみたい

横山市長 答弁

質問 公募により、財政の計画から実施、評価まで、市民が参加できる条例制定を考えませんか。

市長 市の施策の策定や検証にはその都度市民が参画できる機会を設けており、委員は広報等で募集しています。従って現段階では、市民の参画は十分図られていると考えていますので、条例の制定は考えていません。但し、制定することで市民の理解が深まるものであれば、制定している自治体を調査してみたいと思います。

各種証明書の宅配サービスについて

質問 市民サービスの向上と市民と職員のつながりを考えると各種証明書の宅配サービスの導入は考えませんか。

市長 今後、高齢化がさらに進

むことが予想され、高齢者世帯等が増えることも考えられることから、今後の課題として職員組合等と話をしてみたいと思います。

小中一貫教育について

質問 連携型小中一貫校としての実践事項はありますか。

教育長 研究テーマ、実践事項を小学校と中学校を同じにし、授業研究会を通して、先生方の指導力を磨いています。

監視カメラの設置について

質問 子供の安全確保のために監視カメラを設置してはいいかですか。

教育長 今後、当市においても児童を守る有効な対策だと捉えています。



国際平和支援法への市長の考えは

佐々木春男 議員

多数の国民が理解できるような結果になってほしい
横山市長 答弁

質問 国際平和支援法について、市長はどのような考えをお持ちですか。

市長 基本的には専守防衛が私の考え方であって、平和で安全な国を望むものです。国会で不測の事態を想定しながら、議論して国民が理解できるように結果になってほしいと思います。

教科書採択は民主的に

質問 教員の意見を十分に活かす手立てはどうしていますか。

教育長 教科書の展示会が開催され、アンケートに書いてもらいます。これは採択協議会に提出されるので、多くの教員の意見が反映されると思います。

質問 国際的に通用しない教科書を認めてはいけないと思いま

すがどうですか。

教育長 一元的な意見を述べることは難しいと思います。授業内容を工夫し、新聞やテレビなど多様な見方や世の中を見る目を養っていききたいと思えます。

就学援助制度の充実を

質問 就学援助の支給方法と時期について伺います。

教育長 支給方法は口座振込です。項目によっては支給される時期が異なります。

質問 途中認定世帯も同じか伺います。

教育長 給食費と修学旅行費、医療費のみは途中であっても支給しています。



田んぼに水を張り景観の再現を図るべき

最終的な手段として基盤整備が解決策

奥山 収三 議員

横山市長 答弁

質問 ANA総研へ、田んぼに水を張ることにより、島の植物に対しての影響調査の依頼を行ったのか伺います。

市長 調査依頼はしていません。

質問 芦原に対して景観上の行政指導を行っているか伺います。また、景観の再現を図るべきと思いますが市の考えを伺います。

市長 農業委員会では現場調査の際に確認し、指導をしています。芦原の田んぼに水を引くことは無理だと考えています。

にかほ市特別職報酬等

審議会委員について

質問 ここ数年、毎年開催されている理由について伺います。

総務部長 条例には毎年開催する規定はありませんが、議会や

審議会の要望を受け、ここ数年は毎年開催をしています。

質問 昨年の審議会の答申は議案化されず、今年の答申は議案化された理由について伺います。

総務部長 昨年は市長等も議会側も地域状況が厳しかった時期であり、双方とも自ら引き上げを辞退しました。

質問 委員の人选について、団体の代表でありながら、なぜ個人の意見を述べてもらうのか伺います。

総務部長 委員は必ずしも組織の長ではなく、団体の代表として団体の立場で、それぞれの立場における経験上から忌憚なく審議していただきたいと考えています。

総務 常任委員会

一般会計予算特別総務小委員会

本委員会には、議案1件が付託されました。全員の賛成により可決としています。

議案第52号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第2号)について

【質問】市制10周年記念の顕彰の内容について伺います。

【答弁】旧仁賀保町長でありました巴徳雄氏が名誉市民賞(一時金30万円)、故池田修三氏が、市の顕彰を受けるものであります。

市民章の材質は、純銀製、

直径約6cm、厚さ5mm、縁取りは、金メッキとなっております。

独自のデザインで制作、県内の業者に発注するものです。故

池田修三氏の顕彰額については、ガラス入りの額で、銀細工の彫刻と真鍮金メッキ文字入りとなり、

3周年、5周年の顕彰された時と同じデザインになります。

【質問】公認キャラクターについて伺います。

【答弁】現在3件の案が上がっています。カキをモチーフにしたもの、鱈をモチーフにしたもの、にかほ市にちなんで、にかほ星(にかつとした星)です。それ以外にも2案があり、小中学生などの意見を聞きながら、決定したいと考えています。また、10月の10周年記念式典までには、完成させて、お披露目したいと考えています。

総務常任委員長

小川 正文



公認キャラクターはどれになるのか!?

委員会の審査から

各委員会に付託された議案、陳情等について、その概略について紹介します。

教育民生 常任委員会

本委員会に付託された議案1件は、全員の賛成で可決しています。

また、陳情10号についても全員の賛成で採択しています。

議案53号 平成27年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算(第1号)について

【質問】研修医の受け入れ実績と来年度の予定。研修医受け入れの効果を伺います。

【答弁】受け入れ実績は、25年度5人、26年度8人、27年



▲現場踏査風景(スポーツ宿泊研修センター)

度7人となります。来年度も研修医が希望すれば、引き続き秋田大学の協力病院として研修医を受け入れたいと考えています。

研修医による診察業務はまだ十分とは言えませんが、とはいえもう一人の医師がいることによる安心感と機動性の確保といった効果があります。

一般会計予算特別教育民生小委員会 議案52号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算(第2号)について

市民福祉部・教育委員会に関する内容は全員の賛成で可決しています。

【質問】学校規模適正化検討委員会の構成と趣旨、検討する内容について伺います。

【答弁】各小学校長、各小学校PTA会長、各自治会長、会長及び学識経験者から計23名で構成されます。

検討内容は、27年度は象潟地域の3小学校について、28年度は仁賀保地域の3小学校について、統合ありきではなく、学区の再編も含めた検討することになると思います。

教育民生常任委員長
市川 雄次

産業建設

常任委員会

産業建設常任委員会及び産業建設予算特別小委員会には、議案2件が付託されました。議案2件は全員の賛成で可決しております。

議案第54号 平成27年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について

【質問】今回の公営企業会計適用債の利率は何パーセントですか。

【答弁】利率がまだ確定していませんので、現段階では回答できません。下水道事業債の今年度借入分は0.39パーセントになります。

一般会計予算特別産業建設小委員会

議案第52号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第2号）について

【質問】多目的支払交付金の目的は何ですか。

【答弁】「農地維持活動」と「資源向上支払い」には地域

資源の質的向上を図る共同活動と施設の長寿命化のための活動があります。

農地維持活動とは、農地の法面の草刈、水路の泥上げ、農道の草刈が主な活動です。

資源向上支払いとは、農道・水路・農地法面の簡易な補修、集落内公共施設への花植え等が主な活動です。

長寿命化とは、土側溝の補修、舗装されていない農道を舗装し、寿命を延ばす活動です。

【質問】観光案内番組協賛金は製作費として高い方ですか。比較検討はしておりますか。

【答弁】2年前に、山形県で同種の番組を制作した際は、三百数十万円の製作費でしたので、今回の負担は安いと考えています。

産業建設常任委員長

佐々木弘志



全国市議会議長会から表彰を受けました。

6月17日に開催された全国市議会議長会定期総会において、佐々木弘志議員、佐藤元議員、伊藤知議員が表彰を受けました。これは、市議会議員10年以上の在職に対するものです。



佐々木 弘 志 議員

町議会議員 2年11か月
市議会議員 9年7か月

佐 藤 元 議員

町議会議員 2年1か月
市議会議員 9年7か月

伊 藤 知 議員

町議会議員 2年5か月
市議会議員 9年7か月

※町議会議員時の在職期間は規定により2分の1で計算されます。
基準日は、平成27年4月1日です。

地方創生に関する調査特別委員会を設置

6月定例会初日に特別委員会が設置され、次のように委員が構成されました。今後、「にかほ市人口ビジョン・総合戦略」に関する調査・研究を行い、提言をまとめます。

- | | |
|---------|----------------------------|
| 1. 名称 | 地方創生に関する調査特別委員会 |
| 2. 設置根拠 | 地方自治法第109条及び委員会条例第6条 |
| 3. 目的 | 「にかほ市人口ビジョン・総合戦略」に関する調査・研究 |
| 4. 委員 | 委員長 宮崎 信一 |
| | 副委員長 佐々木 雄 |
| | 委員 飯尾 明春 |
| | 委員 小川 雄芳 |
| | 委員 鈴木 正次 |
| | 委員 佐藤 文昭 |

委員長から一言

各自治体では、遅くとも平成27年度中には、「地方人口ビジョン」「地方版総合戦略」を策定することになりました。当市でも10月末をめどに完成させる予定であります。最初にアンケート調査を行い分析の結果ビジョンの素案を提示し総合戦略の完成となります。

にかほ市の地域特性を踏まえた、より効果的かつ実践的な総合戦略策定に向けて、我々特別委員会ですっかりと研究をして提言していきたいと考えております。



ジオパーク公開講座を受けて

昨年度来準備を進めてきた「鳥海山・飛島ジオパーク構想推進協議会」が、酒田市・遊佐町・由利本荘市・にかほ市の4市町で4月に発足。横山市長が会長となり、各市町から1名ずつ職員が配置され、象潟庁舎で来年8月の日本ジオパークの認定を目指し、各種作業に取り組んでおります。

「ジオパーク」とは「ジオ（地球）に関わる様々な自然遺産、例えば地層・岩石・地形・火山・断層などを含む自然豊かな公園で、ジオパークはこれらのジオに関わる遺産を保護し、研究に活用するとともに、自然と人間との関わりを理解する場所として、また新たな観光資源として地域の振興に活かす」と日本ジオパーク委員会によって定義されています。全国には36ヶ所のジオパークがあり、内7ヶ所は世界ジオパークに認定されています。

秋田県内には八峰白神、男鹿半島・大潟、ゆざわの3ヶ所が認定されています。鳥海山・飛島ジオパークは、対馬暖流と季節風がもたらす大量の降雨・降雪が「水と命を生み出し、鳥海山と飛島の豊富で特色ある生態系や、人々の山岳信仰と歴史文化を育んできたことを学ぶことができる構想を持つて進められています。ジオサイト、いわゆる見る場所、見どころということでは、鳥海山は勿論、九十九島、仁賀保高原、元滝、あがりこ大王など市内随所に観光要素を含んだ所があり、その活用も十分考えなければなりません。夏の岩ガキも鳥海山の伏流水が育ててくれたものとして特筆できます。

先日、ジオパークについて市民向けのガイド養成と公開講座が行われ、4市町から多くの人々が参加しました。秋田大学の林先生の大変わかりやすい火山の話し、鳥海山・飛島の魅力の解説に触れ、改めて私たちが持っている自然財産の大きさに気付かされました。

議会としても、4市町の議会と連携し認定に向けて、推進協議会の後押しを検討しております。

議長 菊地 衛

議会報告会

意見交換!

147名の市民が参加!

- 開催会場と人数
- 仁賀保地域：
 - ・三日市自治会館 10人
 - ・杉山自治会館 4人
 - ・寺田自治会館 18人
 - ・琴浦自治会館 15人
 - ・横根自治会館 6人
- 金浦地域：
 - ・エニワン 13人
 - ・大竹ふくじゅ館 33人
- 象潟地域：
 - ・四隅池会館 9人
 - ・立石会館 11人
 - ・浜の町会館 8人
 - ・大砂川自治会館 5人
 - ・本郷自治会館 15人

はじめに
市民の皆様には議会活動の報告と意見交換のため、5月18日から28日にかけて、今回で6回目の議会報告会を各地域で実施しました。
議員が3班に分かれ議会活動について報告するとともに、市民から議会活動、市政に対する意見、提言等が出されました。

各会場で出されたご意見・ご要望

Q 防災訓練を行ったが、避難場所の上浜小学校も指定できませんか。
答 地震時にオートロックの解除ができるようにしてもらえばいいと思います。

市の回答 上浜小学校と、グラウンドはそれぞれ指定避難所及び緊急指定避難場所に指定してありますので、地域で避難場所を上浜小学校に統一することを決めていただいで、今後の避難訓練で利用いただきたいと思えます。

要望の趣旨としましては、地震と荒天が重なった場合、少しでも早く小学校に避難したいということかと思えますが、電磁弁の解除については、警備会社との協議やシステムの変更などが必要のため、整備には時間が必要です。
そこで、平成27年度におきまして、象潟小学校に防災ボックスを設置した例があります。これは震度5弱以上の揺れで、鍵箱のロックがはずれ、中の合鍵を使って建物に入る方法です。地区の避難計画や、小学校との協議が必要になりますので、自主防災

会と相談の場を設けたいと思えます。

Q ガス水道について、5千万円の返済を延ばしたのはどういう理由からなのですか。
答 企業会計であると思えますが、一般企業なら大変なことです。返済が出来ないから簡単に延ばすというのは、如何か。説明を聞いてみると、当局の代弁者のように感じます。ガス利用のPRが足りないのではないですか。

市の回答 平成22年度に都市ガス事業において営業運転の資金不足により、一般会計より5千万円の長期借入れをおこなったもので、返済期日は平成28年3月31日となっておりますが、平成26年度の損益勘定が赤字決算となり、また、平成27年度当初予算も赤字で組まなければならぬ状況から、返済を延ばしていただいたものであります。今後は、都市ガス利用のPRに努め使用量の増加を図るとともに、赤字解消にむけて安定的な基盤を作つて参ります。

Q 町内で問題があつたとき、一緒に立ち会おうようなきめ細やかさが欲しい。側溝の修理などを依頼しても、こちらが知らない時に来ている

る場合が殆どです。

市の回答 自治会長等より連絡があつた場合は、立会いにより内容を確認し、対応しておりますが、ご指摘の事項があつたようであれば対応に不備があつたものとしてお詫びいたします。
今後迅速な対応に心がけます。

Q コミュニティバス乗車無料の日があると聞いたのですが、ありますか。

市の回答 コミュニティバス無料乗車日は、運行実施要綱により10月1日(市制施行記念日)と定められており、年に1日だけとなります。市広報紙等でお知らせしておりますので、是非ご利用ください。

Q にかほ市は観光をうたつており、これまで相当の予算が使われて整備してきました。しかし、栗山の展望台に続く遊歩道には木が倒れていたり、雑木が生え放題であつたり、展望台にも登れない状態です。
中島台の出つばに關しては流木などがあり、出つばという形が無くなつてきているなど

第6回 みんなで

しい状況です。行政としてな
 ぜ整備しないのですか。

市の回答 栗山公園の展望台
 に続く散策路については、一
 部痛みが激しい部分もあり、
 現在では中腹までの維持管理作
 業を実施しております。大
 変ご迷惑をお掛けしておりま
 す。展望台へ続く散策路につ
 きましては刈り払い作業等指
 示し、散策路の安全性を確認
 しながら、供用の可否・方法
 等判断していきたいと考えて
 おります。

出つぼは、国指定天然記念
 物「獅子ヶ鼻湿原」の文化財
 保護区域にあります。同区域
 は、自然そのままの状況を観
 察していただくことにしてお
 り、見学者の安全確保や見学
 に支障になる場合を除き、倒
 木等の処理などは行っており
 ません。出つぼ下流側の倒木
 (大きなブナ)は、処理をす
 るには重機が必要であり、作
 業する際には貴重なコケや湧
 水池を壊してしまう可能性が
 非常に高くなると思われま
 す。

このようなことから、現状
 維持にしておりますので、ご
 理解願います。

Q 道の駅の利用者の減少が
 心配されますが、高速道路の
 開通で、にかほ市の観光地全

体が見過ごされてしまうので
 はないでしょうか。

会場での議員答弁 にかほ市
 観光拠点センター(仮称)は、
 広報等で紹介されています
 が、高速道路の開通で通過さ
 れる客足を止めようと構想さ
 れているものです。秋田県、
 由利本荘市を含めた観光発信
 の拠点となるよう期待してい
 ます。

Q 30万円の付記事項とはど
 ういうことですか。
 3万円の議員報酬の値上げ
 を皆さんはどう思っています
 か。何故今なのか。現在の経
 済状況を考えれば納得できま
 せん。

会場での議員答弁 付記事項
 は、次回の審議会への申し送
 りという形になります。報酬
 等審議会の答申は市民の一つ
 の声として認識しています。

Q 中島台から仁賀保高原に
 抜ける道路の新設は可能です
 か。

会場での議員答弁 地元県議
 にも相談した経緯がありま
 す。市単独では不可能な部分
 がありますので、今後必要望
 していきます。

Q 防災士について詳しく教
 えてください。

会場での議員答弁 当分の間
 はボランティアとしての活動
 で、報酬はございません。考
 え方は自主防災組織と同様で
 す。防災に関するリーダー的
 存在になる方ということでは
 ありません。

Q 集落が小さく、利用者も
 少ないからかもしれない
 が、寺田も運行ルートに入れ
 ていたきたい。

会場での議員答弁 集落が小
 さいとか、利用者が少ないか
 らというの理由はならない
 と思います。何のためのコ
 ミュニティバスなのかという
 ことになります。議会として
 も当局側へ要望します。

市の回答 現在のコミュニ
 ティバスは、羽後交通・路線
 バスの代替え運行として、そ
 の運行ルートを基本に開始し
 たものです。フリー乗降は継
 続する形を取り入れ、一部は
 バス停留所までの距離や集落
 の連担性などを考慮のうえ諸
 条件の整っている部分につい
 て新規性を持たせているとこ
 ろがございます。

そこで、寺田自治会にあつ
 ては、フリー乗降という性格

や釜ヶ台線ルートまで400
 m程という地理的要件などか
 ら徒歩圏内として判断してい
 るものでありますのでご理解
 をお願いいたします。

※利用者数の大幅な増加が見込
 まれる又は社会情勢の変化等
 を受け運行ルートの変更を検討す
 る場合にあつては、地域公共交
 通会議等での協議・変更手続き
 を行うこととなりますが、その
 際に運行車両の回転場所が必要
 となる場合がございます。

Q 前川象潟2号線につい
 て、凍結になった理由を教え
 てください。

会場での議員答弁 象潟・金
 浦・仁賀保を結ぶ幹線道路と
 して計画していましたが、高
 速道路の整備も進んでおり、
 同じような道路整備は必要な
 いとの話しが産業建設常任委
 員会からも出ました。高速道
 路整備が整つてから改めて利
 用状況等を検討するという話
 止ということではなく、凍結
 という状況です。

※全てのご意見等を掲載でき
 ませんでしたが、議会事務
 局にて全てのご意見・ご提
 案をご覧いただけます。

7月臨時会のあらまし

7月13日に臨時会が開催されました。
審議された内容についてお知らせします。

10時に開会された臨時会は、初めに上程された議案3件の要旨について説明を受けた後、現場視察に向かいました。午後からは委員会に付託せず、質疑、討論、採決を行いました。採決の結果、提案された議案3件は全て可決及び承認されました。議案については次のとおりです。

質疑

平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第3号）

【問】電気集塵装置の作動不良に至った原因と、また、点検はどのように行われているのか伺います。
【答】電気集塵機を作動させたところ、出力電源が上がらずに集塵能力が低下して作動不良となりました。調査によるとコンバーターユニットの経年劣化が1つの原因ではないかという見解でした。保守点検については、毎年度実施してきました。今回交換した装置は、点検項目に含まれていませんでした。

平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第4号）

【問】公有財産購入費について、購入予定地を駐車場として借りてきたが、今後の具体的な行事予定計画があるか伺います。
【答】今年度は、10周年記念式典、記念コンサート、スポーツ全団交流会など、年間20日から30日ほどの利用が見込まれます。
【問】取得後の管理をどのように行いますか。また、使用開始の予定はいつですか。
【答】スポーツ振興課で管理をします。また、利用開始は売買契約の締結後になります。

討論

議案第57号 平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第4号）について

反対討論 今現在、総務省のほうで公共施設等総合管理計画の策定要請が出されている最中です。議案説明等を聞く限り、年間の利用率、また、今後の行事計画等からも本当に駐車場としての購入が必要なのかという点が疑問であり反対します。

佐々木雄太議員

賛成討論 この駐車場については、以前からイベントをする際にTDK側に申し入れをして何度も借りています。たしかに利用率は疑問が残りますが、今回この単価で買い入れるということであれば、私は賛成します。なお、庁舎隣の元プール跡地を整備することを強く求めます。

宮崎 信一議員

議案番号	件名	議決結果
議案第55号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の報告及びその承認について（専決第7号）	承認
議案第56号	物品の取得について	原案可決
議案第57号	平成27年度にかほ市一般会計補正予算（第4号）について	原案可決

賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。
※菊地衛議長は採決に加わりません。

議席番号	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	議決結果	
議員名	渡部 幸悦	佐々木 雄太	佐々木 春男	奥山 収三	伊藤 知	伊藤 竹文	飯尾 明芳	市川 雄次	佐々木 弘志	佐々木 平嗣	小川 正文	伊東 温子	鈴木 敏男	佐々木 正明	宮崎 信一	加藤 照美	佐藤 元	佐藤 文昭		
議案57号	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：賛成 ●：反対

議会運営委員会視察研修報告

岩手県滝沢市議会では議会改革について。議会改革の一環として、「通年議会制」「議会モニター制度」「議会サポーター制度」「市民と語る議会フォーラム」などが策定されています。

通年議会に関しては、臨時会の招集が必要なく、いつでも必要と認められるときは委員会も開催することができ、議会本来の役割であるチェック機能が十分に発揮できているようでした。議員の出務日数が増え、広報広聴委員会が極端に忙しくなっているのも現状のようでした。



▲遠野市研修視察にて

が、通年議会を採用したこと、議会として進むべく方向性についての共通認識が高まったとのことです。

岩手県遠野市議会においては主に議員定数について。議員一人あたりの活動範囲が広域化し市民の意見を吸い上げにくくなっているという意見があり、同様の意見は市民の中からも出されているようで、様々な周囲の意見は尊重するものの、議会自らが出す意見と議論し結論を出していかねばならない。当市議会とも共通する部分があると感じました。

両市議会での取り組みや現状を視察できたことは、大変刺激になり勉強になりました。にかほ市議会においても、議員自ら意識改革に努め、議会の役割・議員の役割とはなにかを再考し、これからの議会改革という終わりのない課題に取り組んで参ります。

議会運営委員会副委員長

佐々木 雄太

広報広聴委員会視察研修報告

山形県川西町は、平成26年度町村議会広報表彰で最優秀賞（第1位）を受賞されており、議会だよりの制作の取り組みを視察しました。分かりやすい文章を書くために「記者ハンドブック」を全員が活用していました。また「議会広報モニター」と「議会広報アドバイザー」を町民にボランティアで委嘱し、より良い議会だより作成のために協力していました。一般質問では、事前に答弁書を貰っており、議会と当局との良い議会づくりの体制ができていますと感じました。

新潟県胎内市は平成17年に1町1村が合併し、人口、学校の数などにかほ市と多くの共通点を持ち、親しみがありません。議会広報モニターについては、最近希望者がいない状況が続いているようですが、議会広報モニター制度を継続していくとのことでした。

特筆すべき点は、防災無線の活用の方です。合併特例債で全世帯に行政防災無線の受信

機を配布されました。にかほ市では、行政防災無線の使用を防災や防犯などに厳しく制限していますが、胎内市の場合、集落ごとにエリア放送が可能で、議会報告会の開催や市の行事を部分的に活用していただきました。集落ごとのエリア放送が可能という点が市民への利便性の幅を広げていると感じました。

2日間にわたる視察の経験を、より良い市議会だより制作と議会運営に活かしていきます。

広報広聴委員会副委員長

渡部 幸悦



▲川西町研修視察にて

議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所 等
H27. 5. 13	議会運営委員会 議会報告会班長会議	象 潟 庁 舎
5. 18	議会報告会 (～5月28日)	に か ほ 市 内 舎
5. 20	臨時議会 議会運営委員会 全員協議会 林活議員連盟役員会 議員互助会役員会 広報広聴委員会	象 潟 庁 舎
6. 4	議会運営委員会	に か ほ 市 内 舎
6. 6	にかほ市水防工法競技大会	象 潟 庁 舎
6. 11	第3回定例会 (～6月24日) 議会運営委員会 地方創生に関する調査特別委員会 正副委員長会議	に か ほ 市 内 舎
6. 12	地方創生に関する調査特別委員会	東 象 京 都 舎
6. 17	全国市議会議長会第91回定期総会	東 象 京 都 舎
6. 24	事業説明会 林活議員連盟総会 互助会総会 広報広聴委員会	象 潟 庁 舎
6. 30	議会運営委員会研修視察 (～7月1日)	岩手県滝沢市、遠野市 象 潟 庁 舎
7. 6	会派代表者会議 議会運営委員会	由 利 本 庄 市 内 舎
7. 8	期成同盟会等総会・合同整備促進大会	に か ほ 市 内 舎
7. 12	にかほ市消防訓練大会	象 潟 庁 舎
7. 13	第4回臨時議会 広報広聴委員会	山形県川西町、新潟県胎内市 仙 象 北 市 舎
7. 14	広報広聴委員会研修視察 (～15日)	東京、大分県大分市
7. 16	秋田県市議会議長会定例会 (第1回)	
7. 24	広報広聴委員会	
7. 27	地方創生に関する調査特別委員会	
7. 29	秋田県市議会議長会実行運動 (～31日)	

発行責任者 にかほ市議会にかほ市議会広報広聴委員会

郵便番号 〇一八〇一九二
秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田一

電話 〇一八四四三二七五一一
〇一八四四三二七五一一

発行部数 一〇、〇〇〇部

市民のみなさん、ぜひ議会傍聴に足をお運びください

傍聴席から



鈴 阿部 孝子

にかほ市に住んで三十年程になります。議会傍聴は初めての経験です。過去において、三町合併協議会を審議する様子が放映された際、関心はありましたが、女だてらに一人で傍聴に足を運ぶのには抵抗がありました。

今回、公民館事業の企画の中で皆さんと一緒に傍聴できて大変心強かったです。特に今年のは合併十周年。市政特別号が発行され、興味深く、期待感もあります。

さて、議会においては私語は許されず、見守るのみの傍聴。議長を始めの合同で緊張です。

議員の一般質問に対して、答弁する市長と当局職員。何度か議論を交わしている内に、私の緊張もほどけ、心の中で賛同したり、反論したり。途中、議論がかみ合わず理解できない場面もありましたが、全体的にはお互いにそれぞれの立場で正論で議論して、理想に近づけるために、良い方向へ調整する努力と熱意が伝わってきました。

傍聴席からは、議員の後ろ姿しか見えませんが、一問一答弁毎に議長に一礼して着席する市長が印象的でした。

議会は実に厳粛な場であるようです。広報などでも、私たちの住んでいるにかほを知る事はできませんが、議会傍聴の中でも色々な事を感じ得る事ができた気がします。

今回は私たち団体も含め、傍聴席が埋まり、良い意味においての緊張感があったと伺いました。

これからを担う若い方たちにも、ぜひ傍聴をおすすめしたいと思えます。

編集後記

5月に行われました議会報告会は無事終了しました。

どの会場でも議員報酬の引き上げに関する質問が多かったように思われます。それだけこの問題は皆さんの関心を引く問題であると云えます。

その後開催された6月議会は提出された議案等全部が可決また承認されて終了しました。

私も広報広聴委員会の視察も7月に行われ、にかほ市議会もより開かれた議会、多くの市民の皆様により一層の関心を持たれる議会になるよう努力しますので、今後とも議会だよりにぜひ目を通してくださいますようお願いいたします。

広報広聴委員 奥山 収三